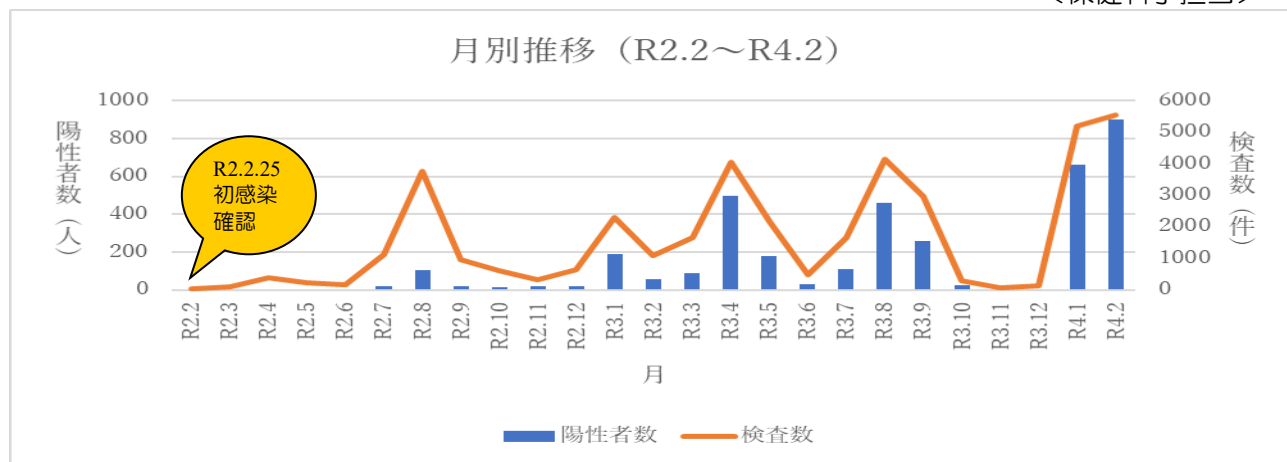




新型コロナウイルス感染症とは？

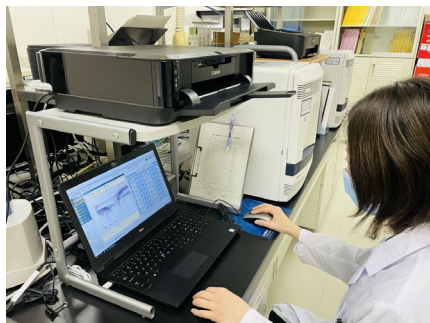
＜保健科学担当＞



「新型コロナウイルス (SARS-CoV2)」はコロナウイルスのひとつです。遺伝情報としてRNAをもつRNAウイルスの一種 (一本鎖RNAウイルス) で、粒子の一番外側に「エンベロープ」という脂質からできた二重の膜を持っています。自分自身で増えることはできませんが、粘膜などの細胞に付着して入り込んで増えることができます。上グラフは、徳島県の初感染確認からの当センターでの月別陽性者数と検査数の推移です。



cobas6800



7500Fast

新型コロナウイルス感染症検査について

当センターでは全自動 PCR 装置 cobas6800 を導入し、一日最大 384 検体の検査を行っています。cobas6800 での検査の流れを簡単に説明すると、検査員が「綿棒に採取された唾液や鼻咽頭ぬぐい液などの検体を前処理」し、この装置にセットすると、「ウイルスの遺伝子を抽出し、精製し、リアルタイム PCR により遺伝子を増幅し、検出する」という一連の工程を自動で行います。

リアルタイム PCR とは、遺伝子の特定部位だけを増やし光らせその光の量を測定しています。ウイルス量 (増幅物) が多いほど蛍光が早く、強く現れます。

通常の PCR 検査で陽性となった検体については、変異株の疑いがあるかどうかをリアルタイム PCR 装置 7500Fast を用いて調べるスクリーニング検査や、次世代シーケンサーを用いて新たな変異株の早期探知、変異株の発生動向を監視するためのゲノム解析を行っています。

詳しくは、下記の厚生労働省及び徳島県ホームページをご覧ください。

関連ホームページ

▽ 厚生労働省 HP (<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus/>)

▽ 徳島県 HP (<https://anshin.pref.tokushima.jp/docs/2015100800045/>)